

2 人 口

庄内地域の人口は、昭和30年の37万6千人をピークに減少し、昭和55年に一時増加に転じたものの、その後再び減少が続き、令和4年10月1日現在は255,570人で、令和2年に比べ7,834人(2.97%)減少した。

令和4年の出生率は5.1%で、県平均5.4%を0.3ポイント下回り、令和2年に比べ0.3ポイント下回っている。

令和4年の65歳以上高齢者人口比率は37.2%で、県平均34.8%を2.4ポイント上回り、令和2年に比べ0.9ポイント上回っている。なお、高齢化の進展を市町別にみると、全ての市町で県平均を上回っており、最も高いのは遊佐町の43.8%である。

【表3】人口及び世帯数等（令和4年10月1日現在）

(単位：人、世帯、%、‰)

	人 口			世帯数	高齢化率 (%)	出生率 (‰)
	総数	男	女			
鶴岡市	118,795	57,205	61,590	45,909	36.3	5.4
酒田市	97,525	46,752	50,773	39,674	37.3	4.8
三川町	7,452	3,627	3,825	2,367	35.8	7.0
庄内町	19,373	9,253	10,120	6,637	38.8	4.3
遊佐町	12,425	5,903	6,522	4,401	43.8	3.9
庄内地域	255,570	122,740	132,830	98,988	37.2	5.1
山形県	1,040,971	504,556	536,415	400,895	34.8	5.4
庄内/県 (%)	24.6	24.3	24.8	24.7	—	—

資料：「令和4年山形県の人口と世帯数」（みらい企画創造部統計企画課）

【表4】人口の推移

(単位：人、%)

	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	令和4年
山形県	1,244,147	1,216,181	1,168,924	1,123,891	1,068,027	1,040,971
庄内地域	320,565	309,493	294,143	279,497	263,404	255,570
割合	25.8	25.4	25.2	24.9	24.7	24.6

資料：国勢調査（総務省統計局）、令和4年は「山形県の人口と世帯数」（みらい企画創造部統計企画課）

【表5】出生数の推移

(単位：人、%)

	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	令和4年
山形県	10,919	9,357	8,651	7,865	6,337	5,722
出生率	8.8	7.7	7.4	6.9	5.9	5.4
庄内地域	2,699	2,224	2,085	1,808	1,436	1,314
出生率	8.4	7.2	7.1	6.4	5.4	5.1

資料：国勢調査（総務省統計局）、令和2年以降は「山形県の人口と世帯数」（みらい企画創造部統計企画課）

【表6】高齢化（65歳以上人口）の推移

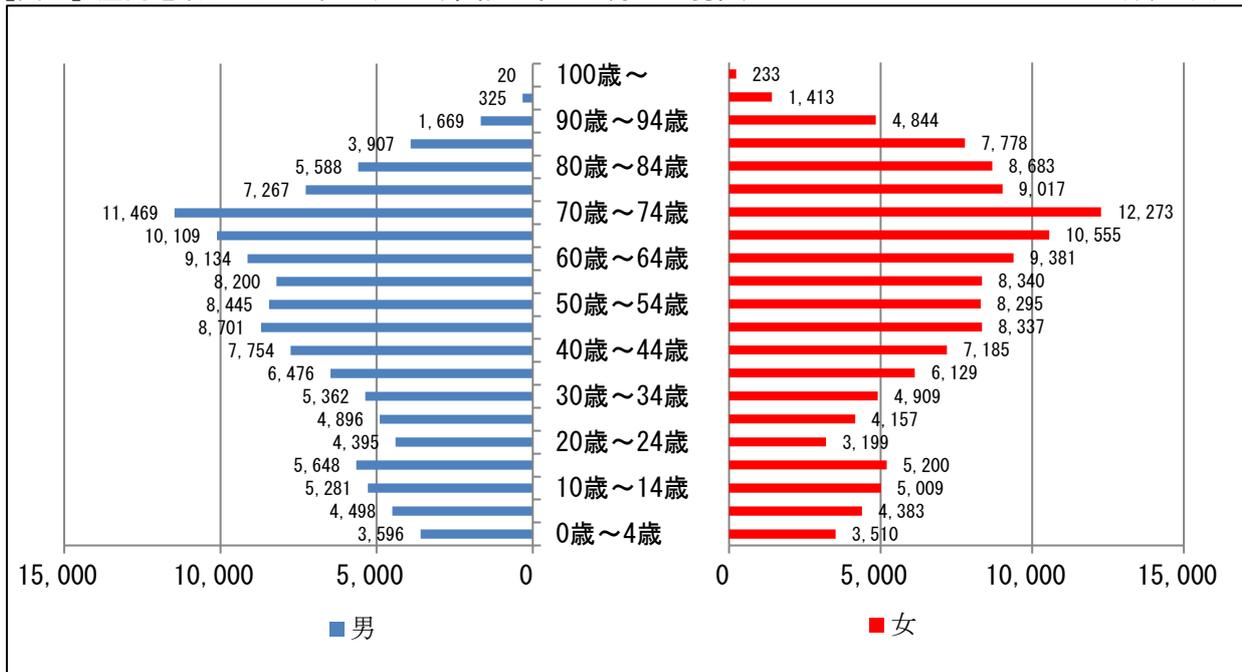
(単位：人、%)

	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	令和4年
山形県	285,590	309,913	321,722	344,353	360,590	362,008
割合	23.0	25.5	27.6	30.6	34.0	34.8
庄内地域	76,262	82,606	85,593	91,069	94,778	95,150
割合	23.8	26.7	29.1	32.6	36.3	37.2

資料：国勢調査（総務省統計局）、令和2年以降は「山形県の人口と世帯数」（みらい企画創造部統計企画課）

【図2】庄内地域の人口ピラミッド（令和4年10月1日現在）

(単位：人)



資料：「令和4年山形県の人口と世帯数」（みらい企画創造部統計企画課）